

社協

おうみはちまん

〈特集〉身近なくらしの見守り支えあいについて考える



安土町地域自治区小地域ケア会議

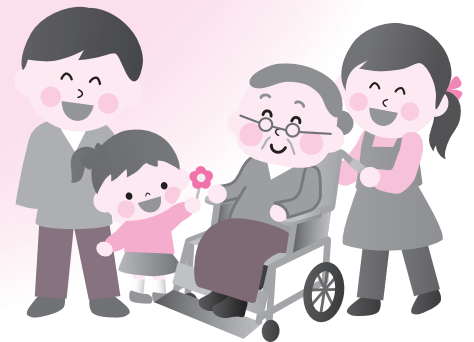


八幡学区福祉委員会設立研修会



武佐学区小地域ケア会議

市社会福祉協議会では、学区（地区）社協や福祉関係機関・団体とともに、身近な地域の見守りや支えあいの活動について、福祉の関係者の話し合いの場づくりを推進しています。（→P 4）



目次

会長就任のあいさつ	2
平成25年度 決算報告	2
平成25年度 事業報告	3
〈特集〉身近な見守り支えあい	4

ボランティアだより	5
馬淵学区社協ニュース	6
民児協だより	7
お知らせ・善意銀行	8



社会福祉法人 近江八幡市社会福祉協議会

本所 近江八幡市土田町1313
TEL: 0748-32-1781
FAX: 0748-36-6910

支所 近江八幡市安土町上出908-1
TEL: 0748-46-2571
FAX: 0748-46-5550

会長就任のあいさつ

近江八幡市社会福祉協議会 会長 一一村 實



挙により、会長の重責を賜り、責任を痛感している次第でございます。微力ではございますが、社会福祉協議会の運営に精一杯努力して参りますので、何卒皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本格的な地方分権時代を迎えて、魅力ある地域づくりが叫ばれています。今後、各学区におきましても少子高齢社会を迎えて将来を見すえた地域福祉の向上に向けて、共に話し合い自分達が住む地域を良くするために協働する時期ではないでしょうか。自分達の地域を住みやすくするためには、地域に必要な課題や問題点を見つけて話し合いをする、仲間と交流するなどの地域のコミュニケーションが大切であります。

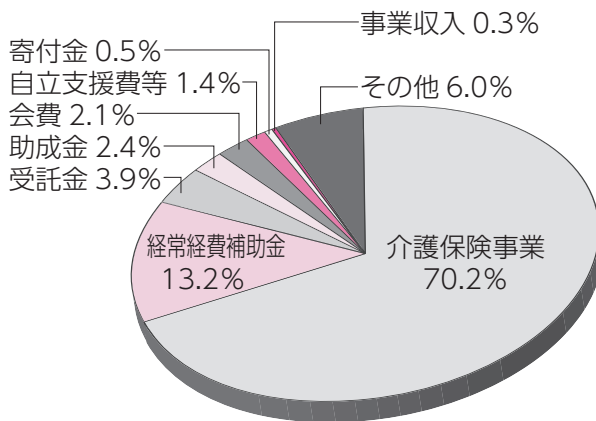
地域には色々な考えの方が住んでおられ様々な価値観があり、それぞれの地域にあった福祉の活動が必要であります。最近、地域内の交流も少なくなリ、お互いに思いやりの心が失われつつあります。今こそその心を育てていき地域社会において支えあてていくことが大切だと思います。地域における福祉のあり方は、かつては行政主導でしたが、今後は地域住民である皆様方が、知恵を出し合いよい流れをつくり定着させていくなど、地域の皆様による自主的な福祉のしくみづくりや住民のニーズに沿った地域活動の推進が大切です。心と心をつなぎ安心して暮らせる心豊かな福祉を目指し、今後とも努力して参ります。

皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

盛夏の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は、地域福祉の向上にご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。先般の理事会でのご推

平成25年度 決算報告

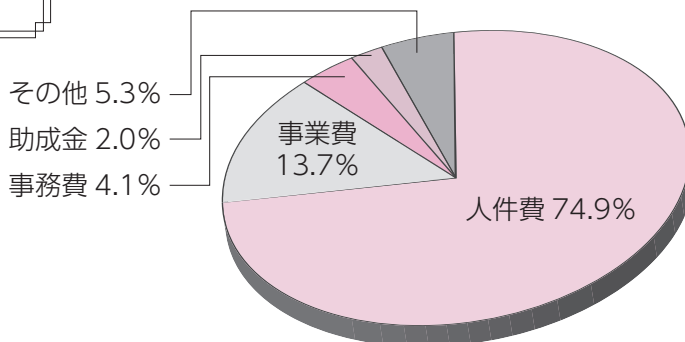
収入



収入の部

科目	決算額 (円)
介護保険事業	244,735,725
経常経費補助金	46,169,000
受託金	13,718,763
助成金	8,251,087
会費	7,183,920
自立支援費等	4,760,004
寄付金	1,667,077
事業収入	929,874
その他	21,121,663
合計	348,537,113

支出



支出の部

科目	決算額 (円)
人件費	253,132,277
事業費	46,230,738
事務費	13,884,420
助成金	6,971,670
その他	17,795,969
合計	338,015,074

平成26年度 第2回福祉協力員研修会(公開講座)の開催

日時：平成26年8月28日(木) 10:00 ~ 12:00

場所：総合福祉センターひまわり館 1階ホール

内容：「認知症の基礎理解と地域での関わりについて」

申込先：近江八幡市社会福祉協議会

〒523-0082近江八幡市土田町1313番地

TEL31-2677 FAX36-6910

締切：8月18日(月) (定員150名)

※公開講座としますので、どなたでもご参加いただくことができます。

平成25年度 事業報告



総括報告

平成25年度は、「近江八幡市地域福祉活動計画」の取り組みと合わせて、「発展強化計画」を策定し、今後3カ年をかけて組織体制の強化を図っていきます。

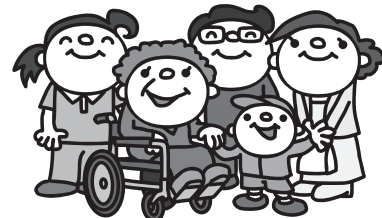
ボランティアセンターについては、市民参画を目指して取り組み、一定のアウトラインができました。また、台風18号の被害を教訓に、災害ボランティアセンターの運営訓練を実施するとともに、開設・運営に向けた関係機関の連絡会や災害ボランティア講座を開催しました。また、地域福祉活動を推進する取り組みとして平成24年度に引き続き安土地区において、新たに武佐学区において「小地域ケア会議」を実施しました。介護事業に関しては、厳しい運営状況ですが、一定の成果を上げることができました。今後地域福祉事業と介護事業を連携させ誰もが安心してくらすことのできる地域福祉の実現を目指して参ります。

地域福祉活動の推進

学区（地区）社会福祉協議会活動の支援…会長会（3回）、担当者会議（1回）、小地域ケア会議（安土地区3回、武佐学区1回）、地域福祉推進員会議（2回）、福祉協力員研修会（2回）、学区（地区）社協交流会（1回）等
自治会単位の福祉活動支援…ふれあいサロン活動支援（143箇所）、ふれあいサロン交流会等

各支援事業

障がい（者）支援事業…ピアカウンセリング、知的障がい者生活相談（8件）、手話通訳、サマーホリデーサービス（20日間）、休日生活支援事業（10日間）、ふれあいクリスマス会、地域支えあい講演会
高齢者支援事業…多世代交流事業（45回、1,043名）
子育て支援事業…つどいの広場事業（145日 3,041名）
備品貸出…車椅子の貸出（399件）、レク備品貸出（128件）
福祉教育…福祉学級の開催（2回）、学校等への福祉啓発（34件）、自治会単位への職員派遣（10件）、学区の研修会への協力（13件）、団体の研修等（6件）
その他の支援…総合相談事業、地域福祉権利擁護事業、生活福祉資金貸付等



ボランティア活動支援

ボランティアセンター運営事業…ボランティアセンター運営委員会（4回）、活動相談（918件）、退職男性閉じこもり予防事業（8回:市委託事業）、地域支えあい講座（4回）、安土町ボランティア連絡協議会の支援、ボランティア・地域活動に関する情報交換会、ボランティア保険加入手続き、地域活動相談（46日、6件）、ボランティアだより発行、災害ボランティアセンターの体制整備等

在宅福祉事業

高齢者支援事業…福祉輸送事業、生活支援事業、軽度生活支援サービス事業
介護保険事業…居宅介護支援事業、通所介護・介護予防通所介護事業、認知症対応型・介護予防認知症対応型通所介護事業、訪問介護・介護予防訪問介護事業、
障がい福祉サービス…居宅介護事業、ガイドヘルプ事業、相談支援事業

その他

関係機関事務…近江八幡市共同募金委員会、日本赤十字社滋賀県支部近江八幡市地区
団体事務…近江八幡市民生委員児童委員協議会、近江八幡市赤十字奉仕団、近江八幡保護区保護司会
広報啓発…広報紙（年6回）、ホームページ、ブログによる情報発信、社会福祉大会
助成事業…学区（地区）社協、福祉関係団体、ボランティアグループへの助成

身近なくらしの見守り支えあいについて考える

市社協では、学区（地区）社協などと連携して、身近な地域での関係者が連携した見守りや支えあい活動を推進しています。

安土地区・武佐学区の2学区（地区）において 小地域ケア会議に取り組んでいます

小地域ケア会議とは…

自治会関係者、民生委員児童委員、福祉協力員、学区（地区）社協役員等が参加し、地域住民と福祉関係機関との協働で、課題の解決に向けて取り組んでいくための話し合いの場づくりです。

小地域ケア会議の進め方…

市社協と学区（地区）社協が主体となり、地域包括支援センター等の関係機関や民生委員児童委員協議会等地域の福祉団体と協働で、地域の状況に応じた取り組み方を話し合いながら進めています。全体会議の他、自治会での話し合いの場への参加など、見守り支えあいの体制づくりに関する支援も行っています。

小地域ケア会議を始めたきっかけは？

武佐学区では

「自治会長、民生委員、福祉協力員等の横のつながりをつくりたい」という思いで学区社協の役員会で話し合い、平成25年度に初めて小地域ケア会議を開催しました。

日頃の取り組みについて情報交換を行いました。関係者の横のつながりを強化していくことで、少しずつ地域の福祉の課題解決に取り組む雰囲気が高まればと考えています。

小地域ケア会議が始まってどう変わったか？

安土地区では（現在、年3回の全体会議を開催しています。）

平成23年度から見守りについての学習会や先進地事例の紹介などを行い、少しずつですが、自治会単位で、「見守り支えあい隊」「助けあい委員会」など、見守りや支えあいの仕組みづくりに取り組む自治会が増えてきました。



▲武佐学区小地域ケア会議



▲安土町地域自治区小地域ケア会議



《会議での主な意見》

- ・福祉協力員の増員を図りたい
- ・自治会と民生委員、福祉協力員が定期的に話し合える場をつくりたい
- ・見守りは地域みんなで取り組む必要があることをPRしていきたい

◀見守りネットワーク構築に向けた話し合い（安土地区衣笠台）

八幡学区において、 福祉委員会を推進しています

八幡学区まちづくり協議会福祉部会では福祉委員会づくりを計画にあげ、福祉や防災の担当者が自治会単位に話し合いの場をつくり、日頃から声掛けなどいざという時に頼りになる地域づくりを目指して自治会への呼びかけをされています。各自治会への福祉委員会立ち上げの支援を学区社協等と連携しながら実施しています。



福祉委員会設立に向けた話し合い（八幡学区12区）

お問い合わせ先 近江八幡市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL (0748) 31-2677

ボランティアだより

ホッとするひと時

生き生きクラブ おやじ喫茶

施設を訪れると、芳ばしいコーヒーの香りに出会いました。コーヒーへ丁寧に湯を注ぐと香りが立ち込め、その香りに誘われて利用者さんが1人また1人と「良いにおいやわ～」と集まって来られました。



本格コーヒーを入れておられるのは、生き生きクラブさんです。「おやじ喫茶」と名付けて毎月1回市内にある、しみんふくし滋賀さんの高齢者施設でおいしい本格コーヒーを提供されています。施設の利用者さんは1つひとつ丁寧に入れたコーヒーをゆっくり味わうと「おいしいわねえ」と笑顔になって会話を弾ませていました。

生き生きクラブさんは平成16年度の社協で実施された講座より立ち上がったグループです。講座終了後、せっかく学んだ本格珈琲を活かして何か活動しようという受講生みんなの意見から、おやじ喫茶の活動が始まりました。生き生きクラブさんは、おやじ喫茶の他にも野間邸や八幡山の頂上の環境美化の活動もされています。



あなたもこの夏！
ボランティアデビュー

余暇支援クラブはちの子★★

7月22日(火)～8月30日(土)

※上記期間の中で20日間
時間：10:00～15:00(昼食を挟みます)
場所：はちの子センターなど
内容：プール、創作活動、バス旅行等
《申込・問合せ》はちの子センター
TEL：090-6607-6958(事務局)

デイサービスセンターあづち★★

場所：デイサービスセンターあづち
(安土町上出908-1)
内容：お話し相手など
《申込・問合せ》
デイサービスセンターあづち
TEL：46-7219

障がい児サマーホリデー★★

7月23日(水)～8月22日(金)

※上記期間の中で20日間
時間：9:00～12:30(内容により午後も)
場所：安土町内の公共施設など
内容：プール、おやつ作り、お出かけ等
《申込・問合せ》近江八幡市社会福祉協議会
安土支所 TEL：46-2571

いきいき作業所★★

場所：障がい者支援事業所いきいき
(加茂町3619)
内容：ミシンを使ったお手伝い
《申込・問合せ》
障がい者支援事業所いきいき
TEL：36-7422

ボランティア活動に関する相談・お問い合わせ先

近江八幡市社会福祉協議会・ボランティアセンター
TEL(0748)31-2677 FAX(0748)36-6910
(サテライト)近江八幡市社会福祉協議会安土支所
TEL(0748)46-2571 FAX(0748)46-5550

退職男性のための地域活動相談

第1～4月曜日(祝祭日含)13:00～15:00
場所：近江八幡市総合福祉センターひまわり館
2階ボランティアセンター

ご存知ですか？あなたの町の社協活動

学区地区社協ニュース



馬淵学区社会福祉協議会

所在地：近江八幡市馬淵町3145番地

Tel：37-7017

Fax：37-7017

平成26年度 馬淵学区社会福祉協議会総会開催

主な行事予定

- 7月 「愛の学校訪問・社会を明るくする運動」
- 7月・8月 「夏休み街頭補導」
- 10月 「赤い羽根共同募金活動」
- 12月 「歳末助け合い運動」
- 2月 「馬淵学区社会福祉大会」
- 年間 「ふれあいサロン事業・命のバトン推進事業・災害時要援護者登録票作成事業」



5月14日(土)馬淵コミュニティセンター研修室において総会が開催され、平成二十六年事業計画等すべての議案が承認されました。

左記の事業について、学区民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

第四十二回 馬淵学区 社会福祉大会



2月8日旧馬淵コミュニティセンターで開催され、「生命のこ とづけ」死亡率二倍 障がいの ある方の「三・一一」の上映後、きぬがさ福祉会おうみや施設長堀尾 毅さんから「東日本大震災被災地から見た障がいのある被災者の状況」について講演があり、障がいのある方の避難や避難生活について学びました。

命のバトン推進事業・災害時要援護者登録票



馬淵学区では、全世帯全住民を対象にした「命のバトン」の設置について、毎年各自治会の協力により更新し、急病者発生時の救急隊の対応に役立てるよう取り組んでいます。また、昨年の台風十八号で避難指示が発令されたように、予期せぬ事態に備え「災害時要援護者登録票」を作成し、安否確認や避難誘導等の支援活動が出来るよう、馬淵学区連合自治会や馬淵学区民生委員児童委員協議会と共に推進しています。



こんにちは、民生委員です(北里学区)

ずいぶんと昔の経験談ですが、職場の美化運動としてゴミ箱の増設を検討するよう指示されました。紙くずなどを出さなければゴミ箱は不要なはずだと考え、職場の仲間と相談して半分ほどのゴミ箱を撤去するとともに、「ゴミゼロ」を合言葉にゴミを出さないという活動を地道に進めたのです。結果、想像以上の成果を得ることができました。

民生委員の活動も、あくまで地道な活動の積み重ねであり、「見守り」と「訪問」が基本です。そこで平成25年度は、民生委員の活動を増やすことより自治会との協力関係を深めることに力点を置きました。幸いにも思っていた以上に自治会役員さんの協力が得られ、民生委員だけでは十分にカバーできないところをサポートしていただき活動にも励みがつきました。



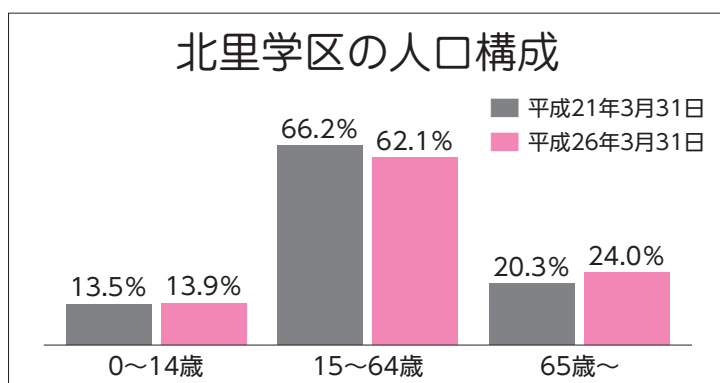
佐波江浜と浜昼顔



小田神社

自治会とのつながりは大切なことであります。できる限り多くの人々の目で見守ることにより、「安否確認」や「問題の見逃しゼロ」が可能になると考えます。認知症で行方不明者が1万人という時代になった我が国で、具体的な弱者介護・福祉のシステムとして「あるべき姿」の何かが欠けているという疑問に対する答えの一つが見つかったような気がしています。

それは、「地域を構成する人々がつながりあうこと」であると気づきました。



配食サービス事業への協力

くらし応援サポーター講座

深刻化していく高齢社会。

近江八幡市の10年後の高齢化率は27.3%。ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯がさらに増加していくと懸念されています。

住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けたい、そのためにも超高齢社会を迎える前に、みんなで生活を支えあう「お互いさまのしくみ」づくりを目的に、くらし応援サポーター養成講座を開催いたします。



8月12日(火) 9:30～11:30 地域の生活、今と未来	8月19日(火) 9:30～11:30 ココロに寄り添う傾聴法	8月20日(水)～26日(火) — 市内施設・作業所実習 ・高齢者施設 3施設 ・作業所 3施設	8月27日(水) 9:30～11:30 ・生活を支える取り組み ・市外の生活支援団体の活動紹介
--------------------------------------	---------------------------------------	--	--

場 所：総合福祉センター ひまわり館

人 数：20人

申 込 先：近江八幡市社会福祉協議会 Tel 31-2677 Fax 36-6910

〒523-0082 近江八幡市土田町1313番地

申込方法：窓口のほか、電話およびFaxで受付いたします

※個人情報保護のため、個人情報は講座および活動以外には使用いたしません



見えないってどんなこと？

夏のふくし学級

見えない、ってどんなコトだろう？

視覚障がいと聞くとまっくらで見えないイメージ？

まっくらで見えないだけが視覚障がいではないのです。

「どういうこと？」

いろいろな体験をして、視覚障がいについて学びましょう！

日時：平成26年8月20日(水) 9時30分～13時30分

9:30～ 見えないことについて、お話と体験

11:30～ ランチ(カレーライス・サラダ・スープ)をアイマスクをして食べよう

13:30 おわり

場 所：総合福祉センター ひまわり館

人 数：20人 対象者：小学生(保護者同席可)

参加費：100円

申 込 先：近江八幡市社会福祉協議会 Tel 31-2677 Fax 36-6910

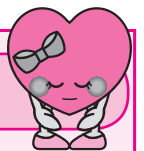
申込方法：窓口のほか、電話およびFaxで受付いたします



善意

ありがとうございました

(平成26年5～6月分)



地域福祉等のため、次のとおりご寄付をいただきました。助け合いや地域福祉活動等の支援に大切に活用させていただきます。皆さまのご厚意に厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

物品	寄付金
大野文隆..... 米 30kg	村野文一..... 10,000円
匿名..... 米 40kg	匿名..... 1,556円
匿名..... 米 60kg	船木町赤十字奉仕団..... 40,474円
匿名..... 藤山寛美ビデオセット	匿名..... 50,000円
匿名..... 米 30kg	匿名..... 10,000円